

伊豆市議会 第一委員会

平成 30 年 8 月 15 日

行政視察報告書

永岡 康司

平成 30 年 7 月 25 日（水）福岡県朝倉市（朝倉市役所）

対応挨拶 梶原副議長 説明 石井事務局長

目的 「H29 年 7 月九州北部豪雨の被害状況、議会・行政対応、復興計画について」

（1）朝倉市の概要

朝倉市は、福岡県の中央に位置し、総面積は 246,71 km²で、明治時代に、群制により朝倉郡となり、昭和の大合併で、朝倉郡は甘木市、朝倉町を含む 1 市 4 町 2 村になった。

平成に入って、市町村合併が議論される中、平成 16 年 1 市 2 町で合併協議会を立ち上げ、平成 18 年 3 月 20 日に朝倉市が誕生した。現在の人口は、53,743 人で議員定数 18 名、現在は 17 名で議会を運営している。

（2）平成 29 年 7 月の朝倉市の豪雨被害状況

福岡県の朝倉市、東峰村を中心としたエリアにおいて、線状降水帯が形成・維持され、わずか 9 時間で 774mm という短時間に記録的な豪雨を観測した。

気象情報（警報以上）発令状況：朝倉市災害対策本部

7/5 13:14 大雨洪水警報 14:10 災害計画本部設置

14:10 土砂災害警戒情報 14:15 避難所設置

17:51 大雨特別警報（九州初） 14:26 避難勧告発令

19:10 避難指示発令

* 19:10 の避難指示について、既にこの時間には、400mm~500mm の雨量が観測されている状態で、避難できるだろうか？

* 人的被害

死者 33 名 行方不明 2 名（現在も捜索中）

* 土砂・流木の発生状況

・土砂：約 1,000 万 m³（東京ドーム 8 倍・25m プール 28,000 倍）

平成 26 年広島土砂災害の 45 万 m³ の 20 倍

- ・流木（撤去分）約17万t（但し公共的な場所のみ）

（3）災害の発生の大きな原因

- ・短時間の雨量と間伐材の放置によって起こる、流木土砂災害により、被害をより大きくした。
- ・山の地形・土砂の性質状、5年に一度くらい災害が起り、収まるまでには数十年はかかるのではないかといわれています。

（4）行政対応・復興計画について

①7/5 指定避難所 11箇所 345世帯・714名

7/10 (max) 590世帯・1204名

11/末 全員避難場所から移動

（食事等身の回りは24時間体制で、市の職員で行った）

②応急仮設住宅：借上げ型・建設・県営・市営・他市町の住宅

387戸：954名が移住した。

③災害復旧体制：朝倉市各支所に

公共土木施設災害対策室：農地改良復旧室：家屋等災害対策係

朝倉市地域支え合せセンターを新設して対応。

*一般事務及び避難所運営、支援物資受付配付、災害ごみ受付、り
災証明などの災害事務には、多くの自治体から職員の派遣で業務を
遂行した。

④復興計画の進め方

住民の意見や有識者等の幅広い考えを取り入れながら、基本計画と
して

- ・住まいと暮らしの再建
- ・安全な地域づくり
- ・産業と経済の復興

平成38年度までに、復旧完了を目指す。

*一年たって、現在の朝倉市の豪雨災害状況を見たとき、本当に復興
で来るか考えさせられました。しかし復興スローガン【元気ばい!朝
倉】の基、行政・市民一体となって朝倉市は立ち上がっていきます。
頑張れ朝倉市！！

平成30年7月26日（木）熊本県阿蘇郡小国町黒川温泉べっちゃん館

目的 1) 景観条例・景観計画による取り組みについて
2) 黒川地区街づくり協定に豊後高田市による取り組みについて

（1）南小国町の概要

南小国町は、熊本県の東北部に位置する人口約4,200人の町で、標高430mから1000mと起伏が激しく、一部は阿蘇くじゅう国立公園に属しています。85%が山林原野で占められ、豊かな緑と美しい水に恵まれて農業・林業・観光業を主体としている。

(2) 黒川温泉について

1970年頃の黒川温泉は療養温泉として栄え、1980年頃は、夏は観光客が主体多いものの、その他の時期には湯治客が主体でした。

1986年にひなびた山の湯が地域住民に手よって、観光・保養の客が押し寄せるほどの温泉地として変わった。

観光旅館協同組合が入湯手形を発行して、各旅館の露天風呂に自由に入れる制度を導入した。その結果、黒川温泉はこんにちでは大分県湯布院と共に人気があり、温泉地域活性化の在り方を考える手本となっている。

(3) 黒川温泉コンセプト 【黒川一旅館】

わずか24軒の旅館と緑豊かな山々に囲まれた小さな温泉街。一つひとつの旅館は「部屋」であり、道は「廊下」。温泉街全体の風景が、ひとつの旅館のように、地域住民が一丸となって、「故郷の自然・暮らし・もてなしの風景づくり」を続けている。

(4) 風景・街づくりの実施体制

黒川地区では、自分の街を守るために、住民と一体となって、黒川温泉自治会を結成。人材の育成、子供の教育・塾による基礎知識の向上を目指し、自治体を通じて、街の環境整備に取り組んだ。

黒川温泉自治会

*街づくり協定

全体協議会：協定区域内の全住民により構成

街づくり基準に沿った環境づくりへの取り組み

街づくり協議会（協定運営協議会）：協定の運営に関する取組

*風景づくり事業

・土砂南小栗町役場：街並み環境整備事業（みちの修景・集会場）

・黒川温泉観光協会：街路灯・サイン看板などの整備・管理

黒川温泉観光旅館組合：民有地の緑化・交通誘導対策・露天風呂めぐりに伴う修景施策の実施・「おかみの会」による清掃活動

*全体的に：黒川温泉は渓谷沿いに中小規模の和風旅館が多く立ち並び、しかも建物の色彩（黒色系統）・形状にも配慮した、温泉情緒満点の街並みであった。

この他に、どの旅館の野天風呂にも自由に入れるとなると、お客様も満足いくのは当たり前。急成長した事もうなづける。温泉地の在り方が、従来ともすれば忘れられてきたところに問題があった。（コカ・コーラ自動販売機まで黒色とはびっくり！）

平成 30 年 7 月 26 日（木） 大分県豊後高田市（豊後高田市役所）

目的 人口増の定住施策について

昭和の町の景観を活かした観光戦略について

豊後高田市の概要

豊後高田市は、大分県の北東部、国東半島の西側に位置し、豊かな自然と温暖で過ごしやすい瀬戸内式気候に属しています。

域内では瀬戸内海国立公園及び国東半島県立自然公園を擁し、山間部及び海岸部の自然環境や農業集落景観、六郷満山ゆかりの史跡等、豊かな自然と歴史文化などの地域資源が豊富な町です。

昭和にかけて、町村合併により、昭和 29 年に豊後高田市・西国東郡真玉町・かからち町の 1 市 2 町が誕生、その後構造の変化に伴い、過疎化、高齢化が進み新たな時代にへんかに対応すべく平成 17 年 3 月 31 日現在の豊後高田市が発足した

現在の人口及び世帯数：22,861 人・10,650 戸

質問事項

(1) 市民への、 I J U に対する支援体制は

テーマ： I J U] (いじゅう) から定住へ

① 空き家バンク事業について

空き家の有効活用を通じて、定住促進による地域の活性化を図ることを目的に、登録された空き家を、市外からの移住希望者（空き家バンク希望者）に紹介する制度。

*空き家の利用者が、空き家の機能向上に為の改修や不要物の撤去を市内業者により、各種補助金制度を設けている。

実績：H29 年は 139 世帯 293 人の移住があった。

② 住宅団地の整備

犬田住宅団地：33 区画 完売

城台住宅団地：66 区画 完売 それぞれの団地：幼・小・中・高の付近、2 年で完売・

③ 新婚さん応援団地『ハピネス・ステージ』

新婚であること・豊後高田市に住所が有る事

15戸：随時募集中

④ 定住促進空き家活用事業『虹色住宅』

空き家を 10 年契約で借入、し内へ在住：4 棟満室

(過疎地域集落再編整備事業) の補助金を活用

⑤ 子育て応援住宅『住まいのハウス』 5 戸

小学生以下の子供がいる家族：3LDK・95.52 m²：満室

子育て支援住宅『エミール城台』

移住者限定：6 戸・駐車場 2 台付：幼・保・小・中・高校徒歩圏

(2) 就労支援について

①求人情報サイト『ほっとナビ豊後高田』

求職活動をしている皆さんに“初めの一歩”を踏み出すための情報提供：職安と連携・メールでもOK！

②企業支援・あなたの夢を応援します

*起業チャレンジ若者支援事業補助金

*起業チャレンジウエルカム支援事業補助金

移住者及び移住予定が新たに開業する際に必要な費用を補助し、開業のスタートを支援する！

③新規就農支援：研修制度～就農までをサポートする

農地・資金・住宅等の準備もサポート：15組 21 名の移住者が研修

(3) 婚活制度：婚活・結婚応援体制

豊後高田市婚活推進協議会

(会長・市長・顧問・県議・議長)

♥独身者：マリッジサークル：84名

♥市民：縁結びお世話人協議会：288人

♥企業：結婚応援隊：110 団体（飲食業を営む店舗が『独身男女の交流会』を開催した場合、参加者一人当たり 1,500 円に奨励金を支給

(4) 教育支援

児童の学力向上ため、小学校の教室を利用して、市営無料塾『学びの 21 世紀塾』を開塾

開塾：小学生・第 2 ・第 4 土曜日午前中：中学生・水曜日放課後塾
夏休み・冬休み：特別講座

*大分県は学力：9 年連続トップクラス!!

*豊後高田市では色々な施策を考え、市民と一体となって移住・定住・子育て支援・教育支援を考え支援している。

平成 29 年度移住支援事業を活用して、豊後高田市に移住してきた実績は 139 世帯・293 人でした。

『住みたい田舎ベストランキング・6年連続ベスト3!!』『4年連続人口社会増』本当に豊後高田市の意気込みを感じました！

平成30年7月27日(金)大分県別府市(市役所観光戦略部観光課)

目的 湯～園地の取り組み、クラウドファンディングによるまちづくりの効果について

別府市の概要

別府市は、大分県の東海岸のほぼ中央に位置し、古くから「別府八湯」と呼ばれる温泉郡が点在し、約2,300もの温泉から湧出する温泉は、毎分8万7千リットルにも及び、医療・浴用等々、市民生活はもとより観光・産業面にも幅広く利用されている。

平成12年には、公私協力方式により学生の半数が留学生である「立命館アジア太平洋大学」が開校し既存の大学、姉妹都市、友好都市と学術、国際交流を積極的に図っている。

(1) 湯～園地の取り組み、クラウドファンディングによるまちづくりの効果について

遊べる温泉都市構想

温泉と遊園地が合体したテーマパーク「湯～園地」が誕生した。別府市長が(公約「湯～園地で遊ぶ人々を描いた映像・youtubeで紹介》100万回再生されたら実行する)と宣言したらソッコーで約100万回再生され、「湯～園地プロジェクト」が実現した。

湯～園地は27年7月29日～31日までの3日間、市内のレジャーランド「別府ラクテンチ」を貸し切って開催された。当日券の販売は無く、入園できるのは主に8,000円以上の運営資金を出資した人のみで、入場券を送付し、オリジナルタオルで身を包み、ドレスコードは(ズボ濡れになつてもいい恰好)で参加。

(2) 資金集め

① 資金がないこと言い訳にしない、公費を一切使わずに実現する

- ・資金調達はおきな懸念材料
- ・税金で「湯～園地」を実現させて観光客を増やし、市の収入を増やすという発想はNG

② 資金調達のためのターゲット

- ・別府を支援したい人
- ・プロジェクトに興味のある人
- ・湯～園地を実現させたい人

③ 資金調達の方法

- ・クラウドファンディングサービスを利用して、プロモーションと資金調達を同時に行う
- ・インターネット利用者でカード決済可能な方
- ・イベントに参加意識が高く日頃からクラウドファンディングを利用している20~60代の人、家族。

(3) 企画提案

- ・実行委員会及び事業運営会社

(内容を段階的に決める。遊園地の目標設定は委員会開催の都度設計を追加しながら計画していく)

*湯~園地開催支援金の総額は、約9,000万円。

入園券を返礼品とする支援受付、3日間で計8,312枚

29日・30日の入場者：5,000人

31日に入場者：4,000人

湯~園地成功とボランティア

湯~園地成功への最大の課題は、限られたアトラクションに長時間並ぶお客様への健康面のケアと、長時間並ぶというストレスのケアでした。

この問題を解決してくれたのが、ボランティア1,200名

- ・来場者に水鉄砲の水をかけて熱中症対策
- ・各アトラクションの行列の整理、運行の手伝い
- ・アトラクションにて、水鉄砲の標的となるゾンビに扮し、お客様を楽しませる
- ・マジックでお客を楽しませる
- ・給水所では無料で経口補水液を配布し、常に顔色の悪いお客様には追いかけてまで給水や休憩を呼び掛けた。

*ボランティアの行動により、イベント終了後のお客様のSNS等での声では、アトラクションを待っている時間も楽しめた等の声が多くあった。

*けが人等傷病者は一人も出ませんでした

(4) クラウドファンディングとは

英語の群衆（クラウド）と「資金調達」（ファンディング）を合わせた造語。特定の使い道を示したうえで、インターネット等を通じて賛同した人たちから資金を幅広く募る方法。小口でも集められることが特徴で、個人や企業だけでなく行政の間でも広まっている。開発された商品やサービスを受けられる「購入型」 *見返りの無い「寄付型」 *新興企業の未公開株などを買う「投資型」・・・の3パターンに分類される。

*別府市における遊べる温泉都市構想【湯~園地】の資金調達は、現代の

情報社会をうまく利用して、税金を投入することなく、多くの出資者を募り別府温泉を全国又は全世界に発信できたことは大変すばらしく想います。500万人以上の人達がこの構想をネットで見たこと。そして多くの県外の人たちが参加した事。

別府市の湯～園地効果、広告費（宣伝効果）は104億8百万円だそうです。

以上